

平成22年11月30日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

福島第一原子力発電所 5号機 原子炉冷却材浄化系循環ポンプの不適合について

【事象の概要】

平成22年11月22日午前9時53頃、停止中の5号機において、電源系の故障を示す警報が発生したことから、プラント状況を確認していたところ、原子炉冷却材中にある不純物をろ過器を通して浄化し、再度原子炉へ戻すための原子炉冷却材浄化系循環ポンプ(A)(B)（以下、CUWポンプ(A)(B)という）が自動停止していることを確認した。

なお、本不適合内容については国並びに福島県へ説明を行うとともに、11月24日の不適合管理委員会審議結果として発電所ホームページにて公表を行っている。

【今後の対応】

状況調査を行った結果、ポンプ用の電源系に異状は認められなかったことから、軸受部などポンプ内部への異物の噛み込み等の不具合が考えられるため、CUWポンプ(A)(B)について分解点検を行うこととした。

なお、5号機のCUWポンプは海外メーカー製であり、分解点検には数週間を要する見込みである。

【CUW系の系統概略図】

